



# ファミサポは 15周年をむかえます!



ファミリー・サポート・センターだよりは今号から「ファミサポだより」に改称しました

地域で広がる  
子育ての輪

ファミサポは、地域で子育てを助け合うための会員組織として、平成14年10月に開設されました。

それから15年、のべ1,318人の市民のみなさんに登録をしていただき、地域の中で、たくさんのお出合いを結ぶ場となりました。

依頼会員(育児の援助を受けたい人)と援助会員(育児の援助をしたい人)有償ボランティア)が互いの信頼のもと、安心して活動できるよう、これからも見守り続けるファミサポでありたいと思っています。

事故やケガなく  
活動数24,288件

それまで全く知らなかった人同士をお顔合わせして、これまでの総活動数は24,288件(平成29年6月末現在)。

事故やケガなく活動してきました。これからも、子どもさんが大好きで、講習をきちんと受けた援助会員さんが活動を行っています。

いざというときに力になってくれる人が地域にいると思うと心強いですね。

子育ての強い味方!

こんなときちょっと子どもを見てもらえたら...と思ったことはありませんか。

でも、見ず知らずの人に預けるのは少し不安...。そんな気持ちをファミサポは丁寧に受け止めて、色々な条件を照らし合わせて、きめ細やかな事前打ち合わせを行います。

「困ったな」というときは気軽にファミサポに相談してください。

## 今もお付き合いが続いています!

ファミサポ開設当時に活動されていた援助会員の濱田久美子さんと両方会員の西村 菊さんは、今も濱田さんのお宅に何ったりと交流が続いています。



会報誌  
「ぴよっちねっとわーく」



この15年で会報誌を59回発行しました。年に4回、センターの活動状況や交流会の様子、会員の声をお届けしています。

お問い合わせ  
ファミリー・サポート・センター  
TEL・FAX (56)0230

### そして現在



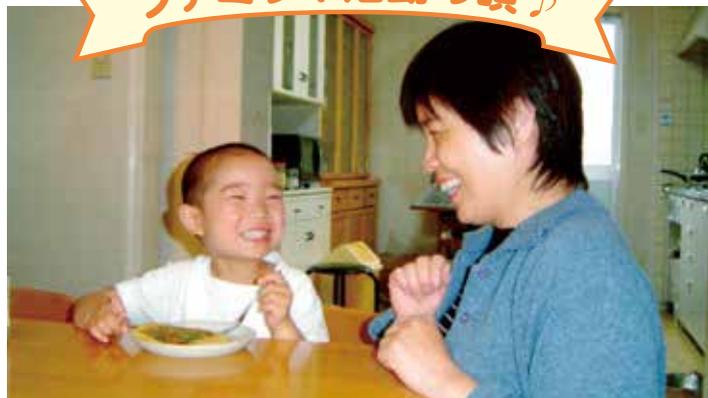
援助会員の濱田久美子さん(左)と西村 光さん(右)、愛犬マッシュとともに

出会いは  
宝物♡

援助会員  
濱田久美子さん

当時4歳の光くんは、笑顔がかわいい元気な男の子で、おやつを食べたり愛犬のマッシュと遊んだり楽しい時間を過ごしました。活動が終わった後も「おぼちゃん!」と声をかけてくれて、大きくなってからも私や主人、マッシュのことを忘れないでくれます。光くんの身体に乗ってじゃれていたマッシュが高齢になり、介護が必要になってからは、我が家に来て一緒にマッシュを見守ってくれています。いろいろな話をワクワクしながら聞いたり、西村さんのご家族からはたくさんの元気をもらっています。大きく、やさしく、たくましく成長していく姿を見続けることができるのは、本当に嬉しいことです。気軽に来てくれて、声の掛け合いができることは、昔の思い出とともに**私の宝物**です。

### ファミサポ活動の頃



当時4歳の光さん(左)と援助会員の濱田さん(右)  
(平成17年6月21日号 ファミリー・サポート・センターだより掲載写真)

心強い  
味方!

両方会員  
西村 菊さん

我が家にとってファミサポは、素敵な**出合いの架け橋**。援助会員の濱田さんには、長男の園へのお迎えと上の子たちが帰宅するまでのお預かりを3年ほどお世話になりました。濱田さんは長男だけでなく、上の子たちの成長も温かく**見守って**くださり、私の子育てをいつも**励まして**くださいました。出会いから13年、今でも家族ぐるみでお付き合いをさせていただいております。また、両方会員だった私が、活動を通して出会ったお子さんの成長した姿を目にしたときは、いつもの景色がまた違ったものとなり、**幸せな気持ち**でいっぱいになります。

これからもファミサポの素敵な架け橋が地域へ温かく繋がっていきますよう応援しています。



〈アドバイザーより〉  
ファミサポでの出会いがこのように続いていますこと本当に嬉しく思います。これからも心と心のつながりを大切に「地域で子育て」をファミサポが応援します!!

# 会員さんの声!



応援します!



援助会員 大嶋史子さん

今から30年前のことですが、学童にお世話になっていた息子が「サッカーか、野球がやりたい」と言い出したとき、私は困惑しました。当時、フルタイムで仕事をしていました私には、とても練習や試合をサポートする時間的余裕がなかったからです。今回、サッカー送迎の依頼を受けたとき、息子の顔が思い出されました。そして、働くお母さんの「サッカーをさせてやりたい」というお気持ちを応援したいと思いました。子どもたちは、1年生と2年生の兄弟二人。車で学童へ迎えに行き、サッカー練習場までお送りするという簡単なもの…と思いきや、久しぶりに接する幼い子どもたちを相手に何だか戸惑うことも多いです。子どもって元気が有り余っていますからね。でも、子どもたちから頂くエネルギーがとても新鮮で、ますます子どもを好きになっていきます。

活動を楽しみに!

依頼会員 渡邊智美さん

息子の透雅は、援助会員の森川さんが大好き! 森川さんとは男同士、波長が合うようで活動日をいつも楽しみにしています。「運転が上手で、シュッと止めはるねん」などなど森川さんの自慢話をよくします。活動で直接お会いすることはありませんが、息子の言葉から森川さんの丁寧な対応が感じられ、何も心配することなく安心してお願いできています。私がフルタイムで働いていることから、前もってご自身の都合を教えてください心遣いにも感謝しています。頼れる人が近くにいない中、ファミサポの制度はとても助かりますし、忘れた頃に入金される補助金は嬉しいですね。息子と私にとって、森川さんという信頼できる方にめぐり逢えたことは本当に心強いことです。

森川さん、これからもお世話になります!!



依頼会員 渡邊智美さん(右)・透雅さん(左)

## 援助会員講習会

10月27日(金)

時間 9:30 ~ 12:30

場所 福祉センター

\*当日保育ルーム有(要予約)  
ファミサポの援助会員希望者対象の講習です  
お問い合わせはセンターまで

## 活動促進補助金制度

利用料(報酬)の基準

活動日	活動時間	1時間あたりの利用料(報酬)	補助後
平日	7:00 ~ 20:00	700円	500円
	上記以外の時間帯	800円	600円
土・日曜日、祝日、年末年始		800円	600円

\*活動依頼した依頼会員には、通常利用の場合、市から1時間あたり200円が補助されます。詳しくはセンターまでお問い合わせください

## 活動のながれ

①まず会員登録

②きめ細やかな事前打ち合わせ

③安心して活動!!  
利用料の受け渡し

### 依頼会員

市内在住・在勤で生後43日目からおおむね10歳までの子どもがいる人

### 援助会員

市内在住で、自宅で子どもを預かることができる人  
\*送迎など外での活動もあります

### 登録方法

依頼会員・援助会員ともに、直接センターへお越しください  
(会員登録無料)  
\*持参する物\*  
はんこ・保護者の写真2枚(2.5×3センチ)

依頼内容に応じて援助会員を探して紹介します

活動前に  
・依頼内容の確認  
・子どもさんの状況 など  
アドバイザー立ち会いのもと  
依頼会員と援助会員が直接会って打ち合わせをします

はじめまして

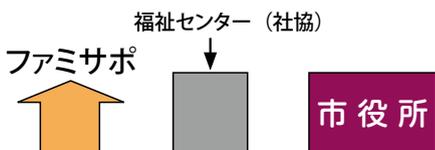
活動スタート!



### ファミサポは

こんなときに利用できます!

- ・保育園・幼稚園への送迎が間に合わない
- ・上の子の行事に下の子を連れて行くのは大変
- ・習い事をさせたいが連れていけない
- ・学童保育の終了後に預かってもらいたい
- ・外出の際に預かってほしい
- ・自分の時間がほしい



ファミリー・サポート・センター  
TEL・FAX (56)0230  
月~金曜日 9:00 ~ 17:00